

豊中の未来を描こう！！

発行 2016年 4月

VOL. 114

新年度も
張り切って、
頑張ります。

豊中市議会議員
無所属



かんばんこういちろう 神原 宏 一 郎 の つな が り 通 信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

3月定例会・代表質問と答弁

① 市長の公約達成度について
Q. 選挙の際に掲げられた公約達成状況をどのように評価、分析しているのか？
A. 基本政策の進捗状況は、昨年4月時点で72%と評価している。今後は引き続き、待機児童ゼロや豊中ブランド戦略に基づく魅力発信など、基本政策に掲げた取組みを進めていく。

② 豊中ブランド戦略について
Q. 将来の人口減少社会の進行を抑制し、まちの活力の低下を食い止めるために、市としてどのような世代や世帯をターゲットにし、どのような施策を展開していくのか？
A. ブランド戦略の理念は、誰もが自分のこととして捉えて頂くことが大切であることから、特定の層のみを対象にするものではない。施策展開は、9つの人物像を設定するなど、この理念を具体化していくことが豊中ブランドの向上に効果的であると考えている。

③ 行財政改革について
Q. 時間軸を伴った具体的な計画や数値目標を示した行財政改革プランを作成してはどうか？
A. 行財政運営基盤を計画的に構築していくため、中期的な観点から行財政運営における取組みの具体的な方向性と目標を示した中期の行財政運営方針を策定する。

④ (仮称)南部「ラボセンター」基本構想と庄内地域の「魅力ある学校」づくり構想について
Q. 庄内地域における「魅力ある学校」とはどういった学校をイメージしているのか？
また、保護者、教員、地域の方々、誰にとって「魅力ある学校」づくりを模索しているのか？
A. 児童・生徒の減少に加え、学習課題や生活課題を抱えている児童・生徒が多くなることから、子ども達が夢や希望を抱き、将来、社会で生きていくために必要な力の基礎を築けるように、教職員、保護者、地域住民等が連携、協力して、子ども達の学びや育ちを支える教育活動を展開する学校をイメージ。子ども達が楽しく学校に通うことが、保護者、地域住民等にとっても、それぞれ魅力ある学校になると考えている。

⑤ 学習課題や生活課題を抱える児童・生徒が多い学校や地域で小中一貫校の整備に踏み切る理由は？
A. 小・中学校の教職員等が情報交換や交流を行い、小中の円滑な接続をめざす様々な教育を実施し、実績を積み上げてきた。これまでに蓄積した経験、ノウハウを活かしながら、先進事例の視察や知見の活用などを通じて新たに得た知識、ノウハウを加え、庄内地域ならではの小中一貫教育を実践したいと考えている。

⑥ 市内のいじめの実態と、この最新の認知数の推移、主ないじめの内容は？
A. 平成25年度は191件、26年度は234件、27年度は12月末の段階で、377件。いじめの主な内容は、冷やかしからい、悪口を言われるが多く、仲間外れや、暴力を受ける件数が増加傾向にある。

⑦ いじめの発生抑制、早期発見、発生した場合の対策と、それぞれの効果や課題は？
また、新たな取組みや新たな組織について、既存の取組みや組織との違いと期待する効果は？
A. いじめ事案の早期発見・早期対応を徹底し、学校として組織的に事案の確認や指導を進め、いじめの認知力の強化につながるなどの効果があがっている一方で、管理職等への報告が遅れるなどのケースがある。新たな組織体制により、関係機関や団体との連携及び連絡調整等の強化を図るとともに、いじめ問題にかかる審議や、迅速な調査を行うことができることを期待している。

神原 宏一郎の活動報告 2016年1月1日～3月31日 (抜粋) ※印は公務

- 2016年1月**
- 6日 豊中商工会議所新年賀会
 - 9日 上野連合自治会役員会
 - 10日 消防出初式
 - 11日 成人式記念式典・豊中えびす祭り ※
 - 13日 青年会議所新年賀会
 - 15日 議会改革検討委員会 ※
豊中市民間保育園連合会研修会・新年互礼会
 - 17日 新春上野フェスタ
 - 18日 豊中市伊丹市クリーンランド新ごみ焼却施設内覧会 ※
 - 19日 豊中市私立幼稚園連合会新年互礼会
 - 25日 全国若手市議会議員の会研修会
農業委員会 ※
 - 30日 前向きサロン(市政報告会)
- 2016年2月**
- 1日 空港問題調査特別委員会勉強会 ※
 - 6日 地域子ども教室野鳥観察会・お餅つき大会
上野連合自治会役員会
 - 9日 議会改革検討委員会 ※
 - 10日 予算懇談会
 - 12日 豊中市伊丹市クリーンランド議会 ※
 - 18日 幹事長会・議会運営委員会 ※
 - 20日 南部地域活性化に向けた検討案説明会
 - 22日 予算内示会 ※
 - 23日 農業委員会 ※
 - 25日 幹事長会・議会運営委員会 ※
3月定例会 本会議 ※
 - 26日 上程される案件の現地視察・議会改革検討委員会 ※

- 2016年3月**
- 3日 3月定例会 本会議(無所属の会代表質問) ※
 - 4日 3月定例会 本会議 ※
 - 5日 上野連合自治会役員会
 - 7日 3月定例会 本会議 ※
 - 10日 文教常任委員会 傍聴 ※
 - 11日 建設水道常任委員会(神原在籍) ※
 - 14日 豊中市立第11中学校卒業式臨席
 - 15日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
 - 16日 総務常任委員会 傍聴 ※
 - 17日 豊中市立上野小学校卒業式臨席
幹事長会・議会改革検討委員会 ※
 - 24日 幹事長会・議会運営委員会 ※
3月定例会 本会議 ※
 - 25日 農業委員会 ※
 - 26日 豊中市伊丹市クリーンランド新ごみ焼却施設竣工式 ※
 - 27日 うえの歩こう会



11000人が新たな有権者に！！
～目指せ10代投票率日本一～

今年6月から18歳への投票年齢引き下げが実施され、実際に豊中市民の約11000人が新たに選挙権を得る見込みとなっています。ぜひ、中高生の皆さんも、市の広報や新聞、ニュースに関心を持って下さい！！



収支報告

2016年1月～3月分

収入	
議員報酬(注1)	¥2,014,800
合計	¥2,014,800
支出	
会派会費	¥30,000
所得税	¥164,490
議員団費	¥9,525
事務所費用へ	¥900,000
生活費	¥910,785
合計	¥2,014,800

(注1) クリーンランド議会
農業委員報酬含む
(注2) イベント参加費・カンパなど
(注3) 勉強会参加など

神原事務所 2016年1月～3月分

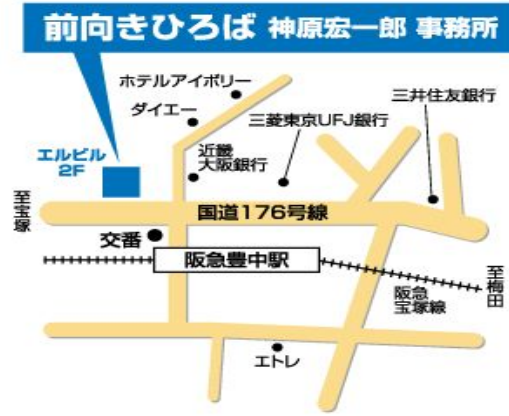
収入	
前月繰越残高	¥1,414,986
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注2)	¥25,000
合計(1)	¥2,339,986
支出	
家賃費(イベント会場含)	¥222,200
光熱費	¥18,001
通信費	¥19,112
印刷費	¥99,015
備品費	¥0
消耗品費	¥6,013
交通費	¥0
人件費	¥401,500
その他(注3)	¥70,592
合計(2)	¥836,433
次月繰越 (1)-(2)	¥1,503,553

インフォメーション

明日への架け橋 (前向きサロン)

日時: 4月30日(土)
午前: 10時～12時
場所: 堀田会館2階特別室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費: 無料
主催: 前向きひろば
お問合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見交換出来ればと思っています。
気軽にご参加下さい！！



発行元 無所属の会(神原所属会派)
〒561-8501 豊中市中桜塚 3-1-1 ☎6858-2525(代表)

神原宏一郎事務所(前向きひろば)
〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階
TEL&FAX: 6854-5664
平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp
http://www.geocities.jp/positive_square/
※この通信物は、政務活動費を使用し発行しています。

代表質問の神原の見解



会派の代表として、目安の持ち時間90分の範囲内で、市長の施政方針や来年度予算案に関して、多岐に渡って様々な質問をするとともに、問題提起や改善策の提案もさせて頂きました。その一部を私自身の見解と合わせてご紹介させて頂きます。今後の議員活動に活かしていきたいと思っておりますので、ぜひ、ご一読頂き、ご意見、ご感想をお聞かせ下さい。

市長の公約達成度について

市の情報発信、まちのPR等は、市役所の中で市長以上に発信効果が期待でき、影響力のある人はいません。まちの魅力創造、魅力発信が期待される中、シティープロモーションの先導役として、**市長自らが情報発信をより積極的に行うべきではないでしょうか。**

豊中ブランド戦略について

全庁的に、全職員が一丸となりまちの魅力を発信し、人口減少の進行に歯止めをかけ、まちの活力低下を抑制しなければならない中、まちの魅力を発信すべき対象者や、集中的に実施すべき施策やPRすべき点が豊中ブランド戦略では全く明確ではありません。少子化やまちの活力低下を抑制するために、市が焦点をあてるべき、魅力を創造し、PRすべき世代や世帯は絞られてくるはずですが、戦略という言葉の意味をあらためて考え、**戦略的に豊中の魅力を発信していくターゲットの明確化、選択と集中がしっかりとされた真の豊中ブランド戦略の構築が必要ではないでしょうか。**

行財政改革について

經常収支比率95%以下を達成しているとは言え、中核市平均と比較すると非常に高い状況です。ちなみに、中核市平均以下を達成するには、平成25年度の試算で約**12億円**の捻出が必要で、更なる歳出削減、歳入確保が求められます。**そのため、誰にとっても分かりやすい具体的な目標値や取組み工程を明らかにするとともに、進捗状況の定期的な報告を行うべきです！！**

(仮称)南部コラボセンター基本構想と庄内地域の「魅力ある学校づくり」構想について

庄内地域における「魅力ある学校」づくり構想と(仮称)南部コラボセンター基本構想を具現化することで、**南部地域の魅力を高め、市内でとりわけ高い人口減少率や高齢化率の抑制や年少人口割合の増加を実現することを期待しています。**まずは地域の方々や地元活動団体の思いや意見の集約に最大限の努力をすべきです！！教育施設の統廃合や市有施設の集約化によって結果的に発生する可能性のある甲子園球場全敷地面積の2~3倍もの遊休地の活用が、今後の南部地域のまちづくりにとって大きな可能性を秘めており、今後もその動向に目が離せません。

いじめの実態と課題、新たな取り組みについて

いじめの認知数が増加傾向にあり、今年度は急増していますが、見過ごされずに認知され、対応されている件数が伸びていると考えれば必ずしも悪いことではありません。ただ、認知されても、学校現場や、学校と教育委員会との間で情報共有や報告等の面で課題があり、早期解決に至らない事例もあり、新たに構築される組織体制が課題の解決につながることを期待しています。一方で、そもそも、**いじめそのものが起こらないことが最も望ましく、いじめが起こらないための取り組み、いじめが起きにくい環境作りについても調査、研究を重ねるとともに、実践すべきです！！**

その他の質問

子どもの貧困について

～現物支給による支援活動にも注目を！！～

Q. **子どもの相対的貧困率及び就学援助を受けている小中学生の割合の国、大阪府、豊中市の状況は？**

A. 「国民生活基礎調査」による子どもの貧困率の推移については、平成18年が14.2%、平成21年が15.7%、平成24年が16.3%。都道府県や市町村別では集計していないため大阪府及び本市の数字は不明。

就学援助を受けている子どもの割合は、全国で小学生が13.0%、中学生が15.7%、大阪府ではそれぞれ、20.5%、24.2%、豊中市の状況はそれぞれ17.9%、21.2%。

Q. **子ども食堂や制服リユースなどの取組みに対する見解は？**

A. 子ども食堂は、市内でもNPOを中心に事業展開されており、市として、子どもたちの生活習慣づくりや居場所づくりについて、地域の力を借りての事業展開を検討中。制服のリユースは、現在、PTA等で独自に実施している学校もあると聞いており、需要や成果は少なからずあることから、様々な先進事例を参考としながら研究していく。

《神原の意見》

NPOや地域、保護者等によって、子ども食堂や制服リユースが展開されていることは素晴らしいことで、貧困家庭やその家庭の子どもたちに対し、現金支給でなくても、**食事や衣類を現物支給によって支援することは、非常に重要なことと思います。**その観点で、市として、既に事業展開をされているNPO等への支援を期待します！！

保育施設の確保について

～待機児童数、府内ワースト1の返上を！！～

Q. **平成27年度から3か年計画で1400人分の保育定員の増加を目指しているが、施設整備の進捗状況は？**

A. 平成27年度中に1施設、平成28年4月に5施設が開所、平成28年度中に6施設が開所予定。平成29年4月に向けて3施設が開所予定。認定こども園化を含めた平成28年4月における保育所等の認可定員は、前年4月の9178人から495人増加し、9673人となっている。

《神原の意見》

待機児童の解消のために着実に保育所整備が進められていますが、それを上回る勢いで入所希望が増加しているのが現状で、**実態に合わせた機敏かつ柔軟な対応が必要です。また、保育所整備に関しては、駅前など、より利便性の高い立地での開設が望ましいと考えます。**

「無所属の会」の代表質問の全容はホームページをご覧ください。

http://www.geocities.jp/positive_square/

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールアドレス：young_spiritjp@yahoo.co.jp

民間企業経験者の採用について

～戦略的な採用を！！～

Q. **採用後にどのような職務、職責を与え、どのような成果を期待して民間企業等経験者を採用しているのか？**

A. 様々な行政経験を積み、管理・監督職へ登用していくことで、十分にその能力が発揮されることを期待している。

《神原の意見》

民間企業等経験者を採用しても、様々な行政経験を積ませてから、活躍の場を与えては、一般採用者と何ら変わらず、民間企業での経験やノウハウの効果的、効率的な活用が図れません。例えば、**広告業界経験者を採用し、都市活力の向上、都市ブランドの形成を図ったり、金融業界経験者を採用し、財政の健全化を図るなど具体的な施策に特化した即戦力としての採用を積極的に行うべきではないでしょうか。**

防犯カメラ設置事業について

～1230台で見守ります！！～

Q. **防犯カメラの大量設置に取り組まれるようだが、設置台数と取り付け手法は？**

A. 1校区平均30台、市内41小学校区で1230台の設置を予定。防犯協議会、PTA、青少年健全育成会など多くの団体や市民に対して事業説明を行い、防犯カメラ設置の合意ができた地域の方々や設置場所等の協議を進める予定。

《神原の意見》

防犯カメラの大量設置についてはプライバシーへの配慮や監視社会への一方的な流れへの歯止めはかける必要があると考えます。**防犯活動は人が主であって防犯カメラはあくまで補助手段であるとの認識は忘れてはなりません。**

駅の可動式ホーム柵の設置について

～転落者ゼロを目指して！！～

Q. **北大阪急行電鉄による可動式ホーム柵設置の詳細は？**

A. 駅利用者のホームからの転落防止を目的に設置され、車両の扉位置が開閉式となり、乗降時以外は閉まっている。平成28年度に千里中央駅、29年度に桃山台駅及び緑地公園駅に設置する予定。

《神原の意見》

今後、**阪急電鉄各駅においても早期の設置に向けて、事業者を巻き込んだ取組みを進めていきます！！**